

平成21年度

柏崎刈羽原子力発電所周辺  
環境放射線監視調査結果

第1四半期（4月～6月）

平成21年8月

東京電力株式会社



# 目 次

監視調査結果の概要	1
監視調査の実施機関	2
監視調査の内容	2
1 監視調査項目	2
2 監視調査地点	3
(1) 空間放射線調査地点	3
(2) 環境試料採取地点	4
3 測定方法及び測定装置	5
4 表示単位及び測定値の取扱い方法	6
監視調査結果	7
1 空間放射線	7
(1) 空間線量率	7
(2) 積算線量	8
2 環境試料中の放射能	9
(1) 浮遊じんの全ベータ放射能	9
(2) 核種分析結果	10
参考	11
海水放射能モニタによる測定	11
添付資料	
付表1 空間線量率の月別測定結果	15
付表2 積算線量の測定結果	21
付表3 浮遊じんの月別全ベータ放射能測定結果	22
付表4 環境試料の核種分析結果	24
付表5 海水放射能モニタの月別測定結果	29

## 単位の略字

単 位	単 位 の 略 字
ナノグレイ毎時	nGy / h
ミリグレイ毎91日	mGy / 91日
ベクレル毎立方メートル	Bq / m <sup>3</sup>
ベクレル毎リットル	Bq /
ベクレル毎キログラム乾	Bq / kg 乾
ベクレル毎キログラム生	Bq / kg 生

東京電力株式会社は、柏崎刈羽原子力発電所周辺の環境放射線監視調査を「平成21年度柏崎刈羽原子力発電所周辺環境放射線監視調査年度計画」に基づき実施しているが、平成21年4月から6月までの第1四半期における監視調査結果をとりまとめたので報告する。

なお、本監視調査結果は、技術連絡会議で技術的検討を行い評価会議に諮るものである。

## 監視調査結果の概要

### 1 空間放射線

#### (1) 空間線量率

9地点のモニタリングポストにおける測定結果について、平均値の範囲は、31～41nGy/h、1時間値の最高値の範囲は、62～70nGy/h、10分値の最高値の範囲は、63～73nGy/hであった。

最近5年間の同一四半期における1時間値の最高値の範囲は、70～79nGy/h、10分値の最高値の範囲は、73～89nGy/hである。

なお、最高値は、すべて降水に伴い出現した。

#### (2) 積算線量

18地点における測定結果について、測定値の範囲は、0.11～0.14mGy/91日であった。

最近5年間の同一四半期における最高値の範囲は、0.11～0.14mGy/91日である。

### 2 環境試料中の放射能

#### (1) 浮遊じんの全ベータ放射能

3地点のモニタリングポストにおいて6時間集じんの測定を実施した。

集じん終了5時間後の測定結果について、最高値は、0.20Bq/m<sup>3</sup>、平均値は、0.045Bq/m<sup>3</sup>であった。

#### (2) 核種分析結果

##### ア 機器分析による核種分析結果

浮遊じん、飲料水、陸土、牛乳、松葉、海水、海底土、マダイ、ヒラメ、ワカメ及びホンダワラ類を分析した結果、従来から検出されている人工放射性核種のセシウム-137(Cs-137)が陸土、松葉、海水、マダイ及びヒラメの試料から検出され、その最高値は、陸土4.6Bq/kg乾、松葉0.20Bq/kg生、海水0.0029Bq/、マダイ0.11Bq/kg生及びヒラメ0.11Bq/kg生であった。

最近5年間の測定結果の最高値は、それぞれ陸土7.7Bq/kg乾、松葉0.52Bq/kg生、海水0.0035Bq/、マダイ0.16Bq/kg生及びヒラメ0.17Bq/kg生である。

##### イ 放射化学分析による核種分析結果

飲料水及び海水についてトリチウム(H-3)を分析した結果、同核種が検出され、その最高値は、飲料水0.64Bq/及び海水0.66Bq/であった。

最近5年間の測定結果の最高値は、それぞれ飲料水1.2Bq/及び海水0.82Bq/である。

# 監視調査の実施機関

東京電力株式会社 柏崎刈羽原子力発電所

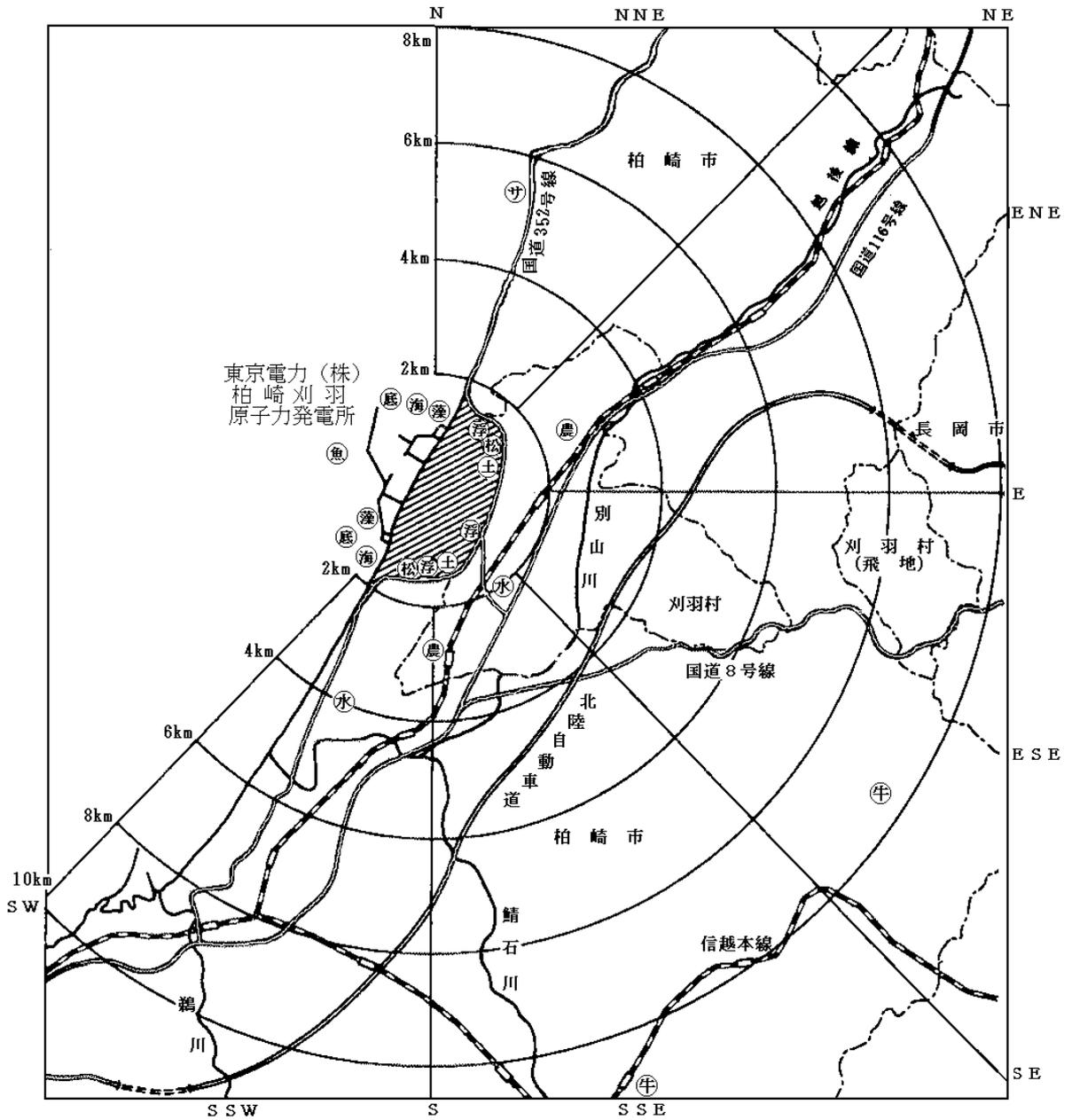
## 監視調査の内容

### 1 監視調査項目

- (1) 空間放射線
  - ア 空間線量率
  - イ 積算線量
- (2) 環境試料中の放射能
  - ア 浮遊じんの全ベータ放射能
  - イ 浮遊じん、陸水、土壌、畜産物（牛乳）、指標生物（松葉）、海水、海底土、海産物（マダイ、ヒラメ、ワカメ）、指標生物（ホンダワラ類）の核種分析



(2) 環境試料採取地点



記号	環境試料名	採取地点	記号	環境試料名	採取地点
浮	浮遊じん	MP-1, MP-5, MP-8	海	海水	放水口(南)付近 放水口(北)付近
水	飲料水	刈羽村 刈羽浜 柏崎市 荒浜	底	海底土	放水口(南)付近 放水口(北)付近
土	陸土	MP-2 付近 MP-8 付近	魚	魚類	発電所前面海域
農	農産物	刈羽村 勝山 刈羽村 高町	サ	サザエ	柏崎市 椎谷岬 (観音岬)
牛	牛乳	柏崎市 東長鳥 柏崎市 北条	藻	ワカメ, ホンダワラ類	放水口(南)付近 放水口(北)付近
松	松葉	発電所 北側 発電所 南側			

3 測定方法及び測定装置

監視調査項目		測定方法	測定装置
空間放射線	空間線量率	文部科学省編「連続モニタによる環境線量測定法」(平成8年改訂)に準じた環境放射線監視テレメータシステムでの1時間計測繰り返しによる年間連続測定	・ 2 × 2 NaI(Tl)シンチレーション検出器使用
	積算線量	文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境線量測定法」(平成14年制定)に準じた3か月積算の繰り返しによる年間連続測定	・ 蛍光ガラス線量計 素子：銀活性リン酸塩ガラスリーダ
環境試料中の放射能	全ベータ放射能	文部科学省編「全ベータ放射能測定法」(昭和51年改訂)に準じた。 ・ 環境放射線監視テレメータシステムでの年間連続測定	・ 空气中放射性塵埃測定装置(浮遊じん)間欠移動ろ紙式
	核種分析	・ 機器分析法 文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂)に準じた。 ・ トリチウム 文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂)に準じた。 ・ ストロンチウム-90 文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に準じた。	・ ゲルマニウム半導体検出装置 高純度ゲルマニウム半導体検出器使用 ・ 低バックグランド液体シンチレーション検出装置 ・ 低バックグランド自動測定装置

#### 4 表示単位及び測定値の取扱い方法

##### (1) 空間放射線

項目	表示単位	測定値の取扱い方法
空間線量率	nGy/h	表示の数値は、10分値及び1時間値である。表示は整数とし、小数第1位を四捨五入してある。 10分値は、10分間の計測値からの1時間換算値である。 1時間値は、正時から次の正時までの1時間の積算値である。
積算線量	mGy	3か月積算値は91日に、年間積算値は365日に換算してある。表示は小数第2位までとし、小数第3位を四捨五入してある。

##### (2) 環境試料中の放射能

区分	試料名	表示単位	測定値の取扱い方法
全ベータ放射能	浮遊じん	Bq/m <sup>3</sup>	表示は原則として有効数字2桁とし、3桁目を四捨五入してある。
核種分析	浮遊じん	Bq/m <sup>3</sup>	表示は原則として有効数字2桁とし、3桁目を四捨五入してある。
	陸水	Bq/	
	土壌	Bq/kg乾	
	農産物	Bq/kg生	検出下限値は、次のとおりである。
	畜産物	Bq/	
	指標生物(松葉)	Bq/kg生	ア 機器分析による検出下限値は、文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂)によるものである。
	海水	Bq/	イ トリチウム及びストロンチウム-90の検出下限値は、 $3 \times N$ としてある。 ただし、Nは、放射能の計数誤差である。
	海底土	Bq/kg乾	
	海産物	Bq/kg生	
指標生物(ホンダワラ類)	Bq/kg生	ウ 検出下限値未満の測定値は、「*」で表してある。	

# 監視調査結果

## 1 空間放射線

### (1) 空間線量率

(単位：nGy/h)

測定地点	平成21年度第1四半期の測定結果				過去の測定結果(測定値の範囲)		
	測定時間 (時間)	平均値	測定値の範囲		最近の 第1四半期 (16~20年度)		事前調査期間 (57.4~59.12)
			1時間値	10分値	1時間値	10分値	
MP - 1	2,182	39	35 ~ 68	34 ~ 69	33 ~ 75	32 ~ 77	16 ~ 141
MP - 2	2,182	31	28 ~ 62	28 ~ 63	28 ~ 70	27 ~ 73	6 ~ 130
MP - 3	2,183	35	32 ~ 65	32 ~ 69	31 ~ 78	30 ~ 81	5 ~ 147
MP - 4	2,183	36	33 ~ 65	33 ~ 69	33 ~ 77	32 ~ 83	5 ~ 146
MP - 5	2,183	41	38 ~ 70	38 ~ 73	38 ~ 79	37 ~ 87	5 ~ 160
MP - 6	2,183	37	33 ~ 66	33 ~ 69	33 ~ 77	32 ~ 89	5 ~ 174
MP - 7	2,183	34	31 ~ 64	31 ~ 67	31 ~ 74	30 ~ 85	5 ~ 151
MP - 8	2,182	34	31 ~ 64	31 ~ 67	30 ~ 72	29 ~ 84	5 ~ 143
MP - 9	2,182	32	29 ~ 63	29 ~ 67	28 ~ 72	27 ~ 86	7 ~ 140

(注) 事前調査期間の測定結果は、1時間値である。

## (2) 積算線量

(単位：mGy / 91日)

No.	測定地点	平成21年度第1四半期の測定結果 (積算開始：平成21.3.18) (積算終了：平成21.6.17) (積算期間：91日間)	過去の測定結果(測定値の範囲)	
			最近の第1四半期(16~20年度)	事前調査期間(57.4~59.12)
1	MP - 1	0.13	0.12~0.13	0.12~0.16
2	MP - 2	0.12	0.11~0.12	0.09~0.17
3	MP - 3	0.12	0.12	0.09~0.15
4	MP - 4	0.12	0.12	0.08~0.15
5	MP - 5	0.13	0.13	0.09~0.15
6	MP - 6	0.12	0.12	0.09~0.15
7	MP - 7	0.12	0.11~0.12	0.09~0.14
8	MP - 8	0.12	0.11~0.12	0.10~0.14
9	MP - 9	0.11	0.11	0.10~0.14
10	柏崎市 椎谷	0.13	0.13~0.14	0.14~0.17
11	刈羽村 滝谷	0.13	0.13~0.14	0.10~0.16
12	柏崎市西山町坂田	0.13	0.13~0.14	0.09~0.16
13	刈羽村 井岡	0.13	0.12~0.13	0.09~0.15
14	柏崎市 曾地	0.14	0.14	0.09~0.17
15	刈羽村 大沼	0.12	0.12	0.10~0.15
16	柏崎市 与三	0.13	0.13	0.10~0.15
17	柏崎市 上原	0.13	0.13	0.10~0.16
18	柏崎市 松波	0.12	0.12	0.10~0.15

(注) 1 柏崎市松波地点については、平成15年度第1四半期から測定場所を約12m移動した。

2 平成15年度までの過去の測定結果は、熱蛍光線量計(TLD)による値である。

3 柏崎市椎谷地点については、平成20年度第2四半期から測定場所を約200m移動した。

2 環境試料中の放射能

(1) 浮遊じんの全ベータ放射能

ア 6時間集じんの測定結果

(ア) 集じん終了直後の測定結果

(単位：Bq/m<sup>3</sup>)

測定地点	平成21年度第1四半期の測定結果			
	集じん回数 (回)	平均 空気吸引量 (m <sup>3</sup> /回)	平均値	測定値の範囲
MP - 1	356	70.3	1.3	0.12 ~ 3.7
MP - 5	359	71.2	1.1	0.11 ~ 3.3
MP - 8	359	71.2	1.2	0.12 ~ 3.7
全地点	計 1074	70.9	1.2	0.11 ~ 3.7

(注) 1 測定時間は、すべて10分間。

2 平成20年2月より測定方法を変更し、測定を開始した。

(イ) 集じん終了5時間後の測定結果

(単位：Bq/m<sup>3</sup>)

測定地点	平成21年度第1四半期の測定結果			
	集じん回数 (回)	平均 空気吸引量 (m <sup>3</sup> /回)	平均値	測定値の範囲
MP - 1	356	70.3	0.042	* ~ 0.17
MP - 5	359	71.2	0.047	* ~ 0.20
MP - 8	359	71.2	0.045	0.0013 ~ 0.20
全地点	計 1074	70.9	0.045	* ~ 0.20

(注) 1 測定時間は、すべて10分間。

2 平成20年2月より測定方法を変更し、測定を開始した。

3 \*は検出下限値未満

(2) 核種分析結果

試料名		単位	平成21年度 第1四半期 の測定結果 (測定値の範囲)	過去の測定結果 (当該核種の測定値の範囲)	
				最近の期間 (16~20年度)	事前調査期間 (59年12月まで)
浮遊じん		Bq/m <sup>3</sup>	Cs-137 *	*	* ~ 0.00011
陸水	飲料水	Bq/	Cs-137 *	* ~ 0.0015	*
			H-3 0.60 ~ 0.64	* ~ 1.2	1.6 ~ 4.4
土壌	陸土 (0~5cm)	Bq/kg乾	Cs-137 4.3 ~ 4.6	2.2 ~ 7.7	0.85 ~ 29
畜産物	牛乳 (原乳)	Bq/	Cs-137 *	* ~ 0.022	0.030 ~ 0.25
指標生物	松葉(2年葉) 発電所北側、同南側	Bq/kg生	Cs-137 0.044 ~ 0.20	0.040 ~ 0.52	
海水 (表層水)		Bq/	Cs-137 * ~ 0.0029	* ~ 0.0035	0.0037
			H-3 0.49 ~ 0.66	* ~ 0.82	1.4 ~ 2.9
海底土 (表層土)		Bq/kg乾	Cs-137 *	*	*
海産物	マダイ (可食部)	Bq/kg生	Cs-137 0.11	0.085 ~ 0.16	0.21 ~ 0.24
	ヒラメ (可食部)		Cs-137 0.11	0.12 ~ 0.17	0.24 ~ 0.28
	ワカメ (葉茎)		Cs-137 *	*	0.078
指標生物	ホンダワラ類 (葉茎)	Bq/kg生	Cs-137 *	* ~ 0.12	* ~ 0.16

(注) 1 測定結果は、検出された人工放射性核種の測定値の範囲。

また、機器分析法では、人工放射性核種が検出されない試料についてはCs-137を記した。

2 H-3は、放射化学分析法

3 \*は検出下限値未満

4 放射能濃度の有効数字は2桁

5 松葉については、今年度より採取地点を拡大し、従来のMP-2付近及び発電所北側を発電所北側に、従来のMP-8付近及び発電所南側を発電所南側にそれぞれ変更した。

6 海水中H-3の最近の期間における測定値の範囲について、平成20年度第4四半期の測定値(3.5Bq/)は、液体廃棄物の計画放出の影響を受けていると考えられることから除外した。

## 参 考

### 海水放射能モニタによる測定

#### (1) 測定結果

海水放射能モニタの測定値は、降水等に含まれる自然放射性核種の影響を受けて上昇しますが、その影響は各放水口に流れ込む降水の量と放流される冷却水量との比率により異なります。冷却水量は各号機の運転状況により変動するため、各号機で検出されるレベルが異なることとなります。

(単位：c p m)

調査地点		平成21年度 第1四半期の測定結果		
		測定時間 (時間)	平均値	測定値の範囲 (10分値)
放水口 (南)	1号機放水口	2,183	454	402 ~ 9,606
	2号機放水口	2,183	446	393 ~ 2,195
	3号機放水口	2,183	440	386 ~ 2,621
	4号機放水口	2,183	437	389 ~ 2,221
放水口 (北)	5号機放水口	2,183	431	377 ~ 2,704
	6号機放水口	2,183	413	366 ~ 1,395
	7号機放水口	2,183	425	377 ~ 901

#### (2) 調査地点及び測定装置

調査項目	調査地点	測定装置	頻度
海水	放水口(南)(1~4号機) 放水口(北)(5~7号機)	3 × 3 NaI(T) シンチレーション検出器	連続



添 付 資 料



付表1 空間線量率の月別測定結果

(単位：nGy/h)

測定地点	年月	平均値	最高値	最低値	平均値 + 3	平均値 + 3 を超えた回数	
						降雨雪	その他
MP - 1	21. 4	38	68( 69)	35( 34)	47	14	0
	5	39	65( 66)	36( 36)	48	18	0
	6	40	67( 69)	37( 36)	49	11	0
MP - 2	21. 4	31	62( 63)	28( 28)	40	15	0
	5	31	57( 58)	29( 29)	40	20	0
	6	32	60( 63)	29( 29)	41	10	0
MP - 3	21. 4	35	65( 66)	32( 32)	44	19	0
	5	36	65( 67)	33( 33)	45	19	0
	6	36	65( 69)	34( 33)	45	10	0

(注) 1 は、標準偏差  
2 ( )内の数値は10分間値

(単位：nGy/h)

測定地点	年月	平均値	最高値	最低値	平均値 + 3	平均値 + 3 を超えた回数	
						降雨雪	その他
MP - 4	21. 4	36	65( 66)	33( 33)	45	18	0
	5	37	64( 66)	35( 34)	46	16	0
	6	37	65( 69)	35( 34)	46	9	0
MP - 5	21. 4	41	70( 71)	38( 38)	50	18	0
	5	41	69( 71)	39( 39)	50	19	0
	6	42	69( 73)	39( 39)	51	10	0
MP - 6	21. 4	36	66( 68)	33( 33)	45	18	0
	5	37	65( 67)	35( 34)	46	16	0
	6	37	66( 69)	35( 34)	46	9	0

(注) 1 は、標準偏差

2 ( )内の数値は10分間値

(単位：nGy/h)

測定地点	年月	平均値	最高値	最低値	平均値 + 3	平均値 + 3 を超えた回数	
						降雨雪	その他
MP - 7	21. 4	34	55( 57)	31( 31)	43	17	0
	5	35	64( 65)	33( 32)	44	16	0
	6	35	64( 67)	33( 32)	44	10	0
MP - 8	21. 4	34	64( 66)	31( 31)	43	16	0
	5	34	64( 65)	32( 32)	43	19	0
	6	35	64( 67)	33( 32)	44	10	0
MP - 9	21. 4	32	62( 66)	29( 29)	41	18	0
	5	33	62( 64)	31( 30)	42	17	0
	6	33	63( 67)	30( 30)	42	11	0

(注) 1 は、標準偏差

2 ( )内の数値は10分間値

図1 MP - 1 ~ 3 の空間線量率 (低線量率)  
 (測定期間：平成21年4月1日～平成21年6月30日)

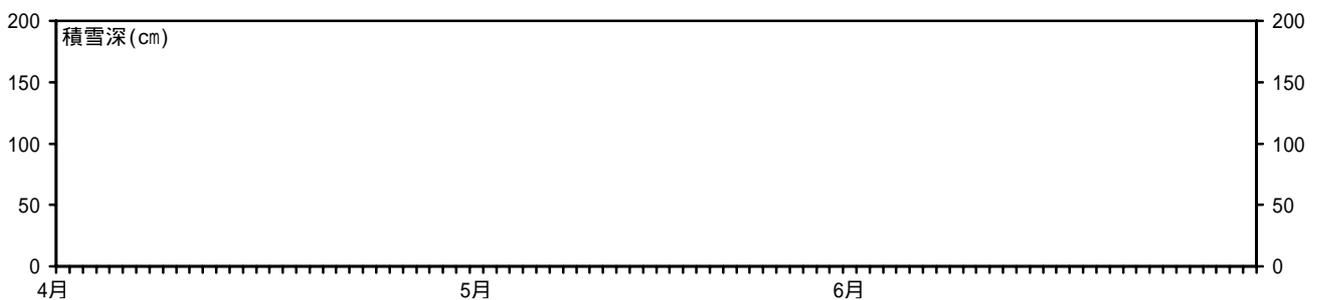
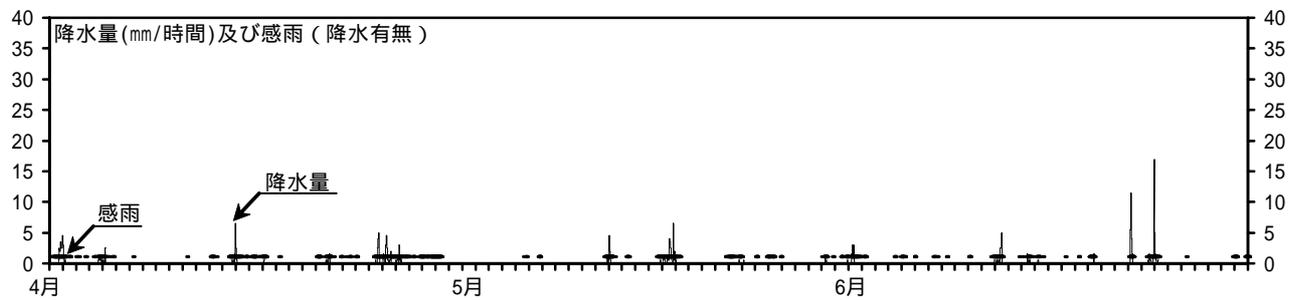
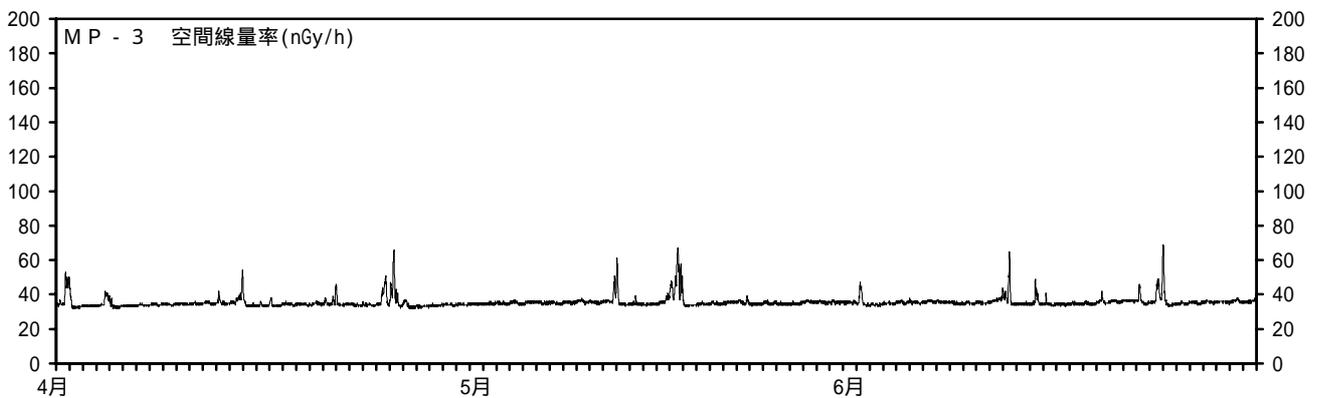
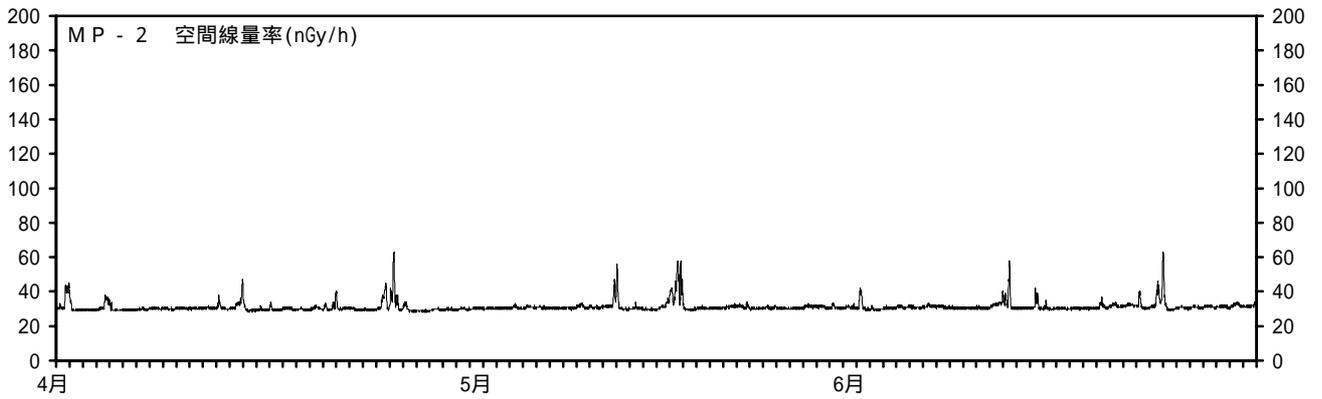
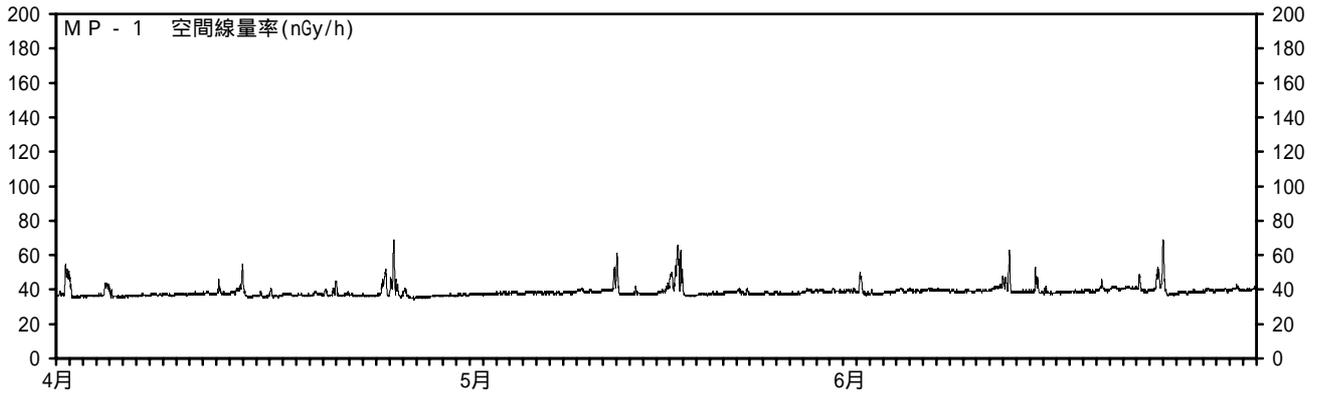


図2 MP - 4 ~ 6 の空間線量率 (低線量率)  
 (測定期間：平成21年4月1日～平成21年6月30日)

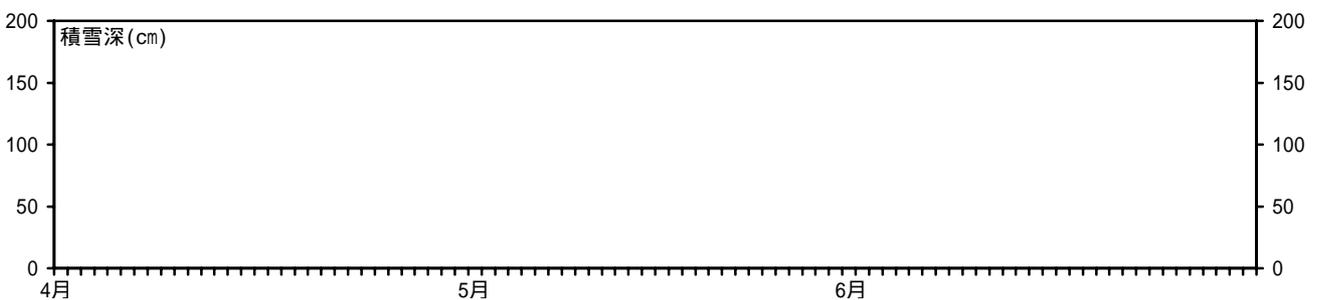
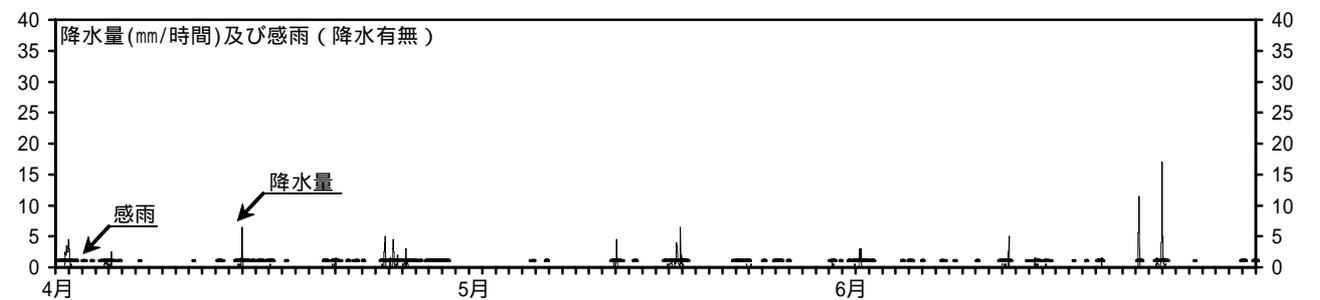
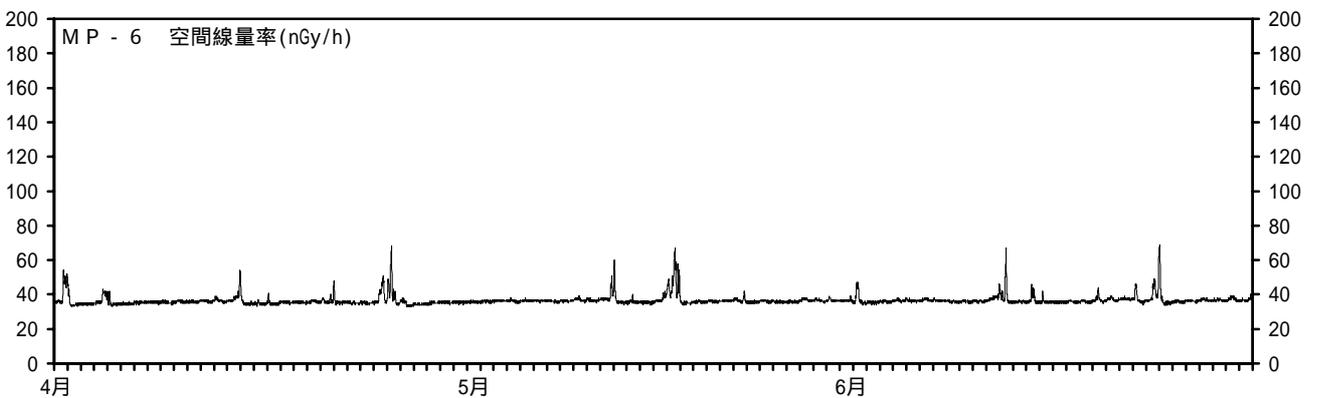
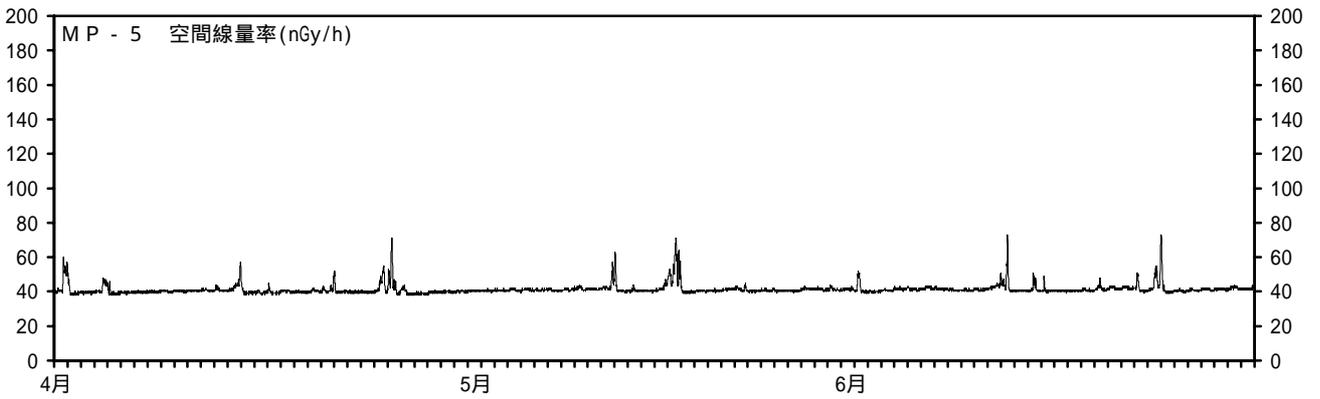
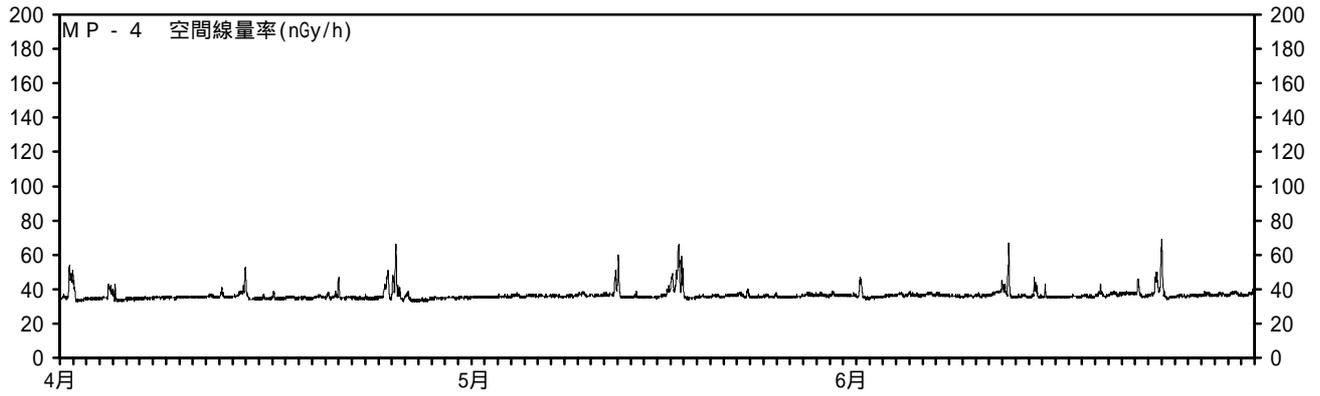
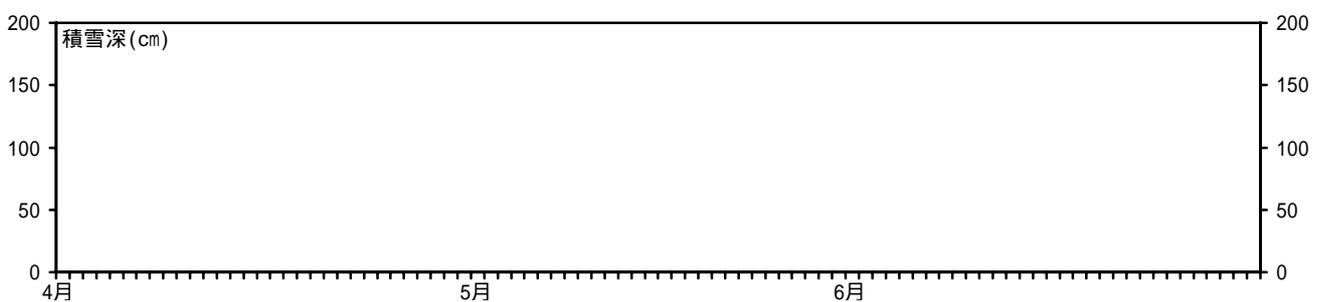
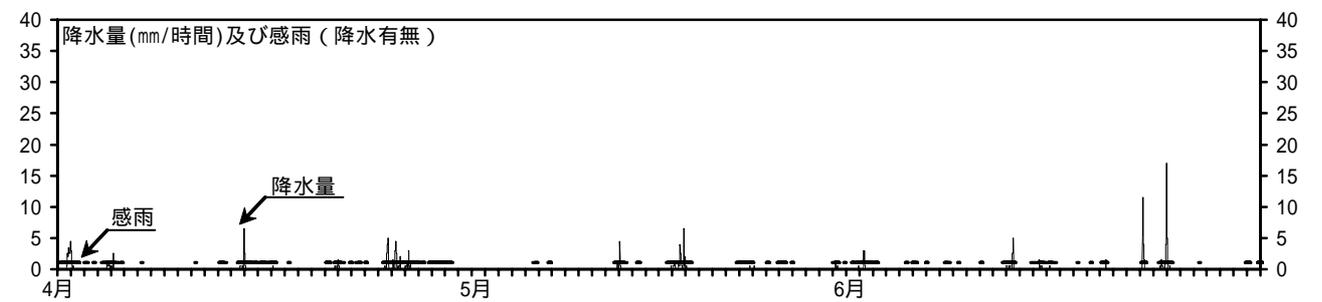
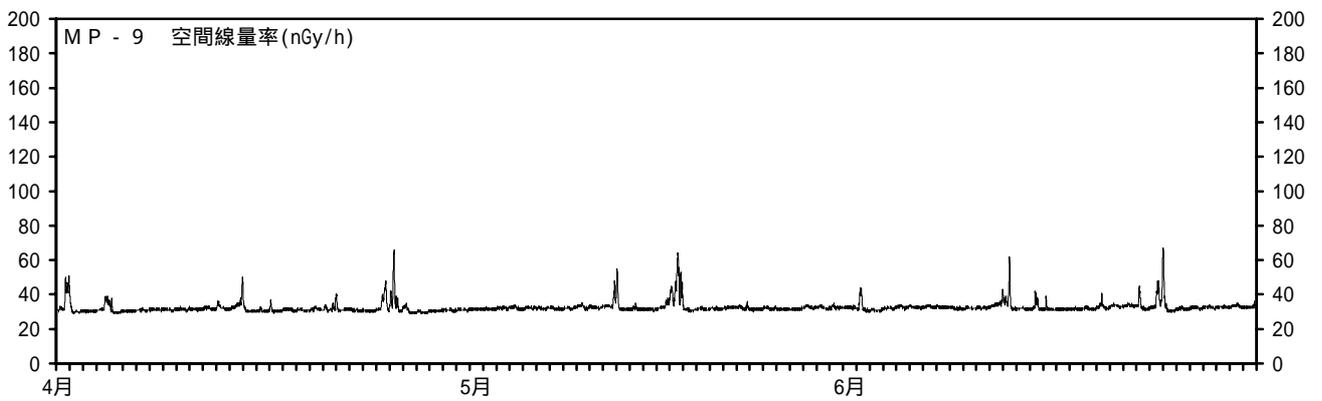
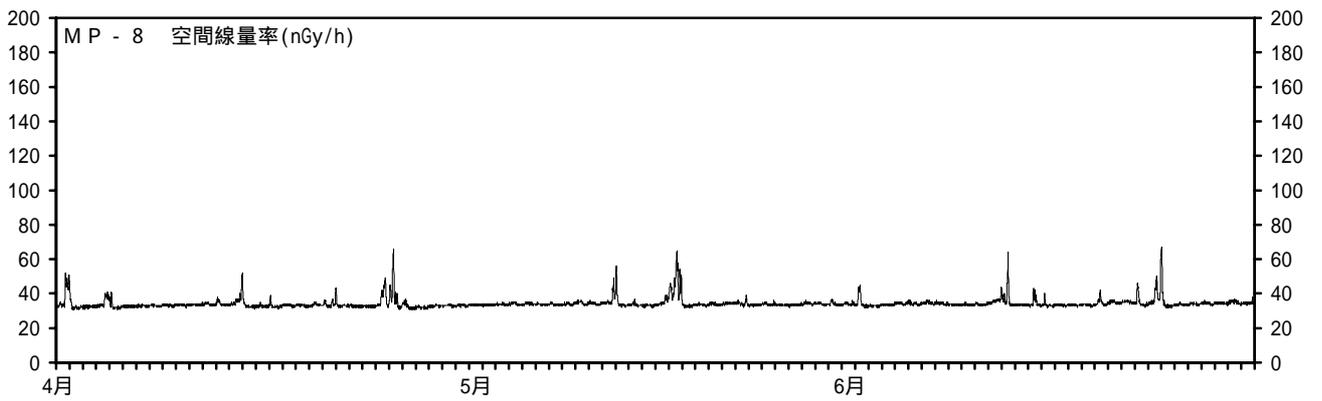
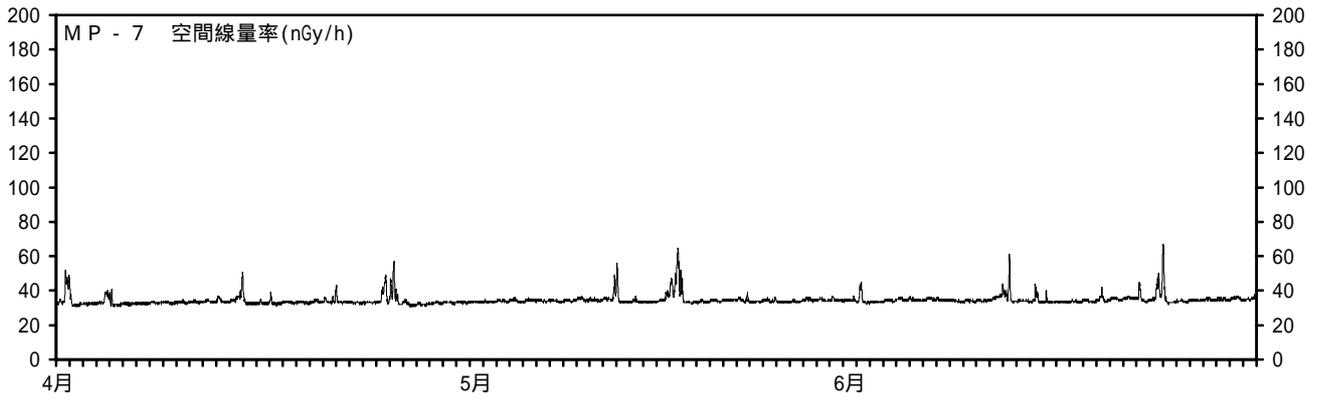


図3 MP - 7 ~ 9 の空間線量率 (低線量率)  
 (測定期間: 平成21年4月1日 ~ 平成21年6月30日)



付表2 積算線量の測定結果

No.	測定地点	3か月積算線量 (mGy / 91日)				年間積算線量 (mGy / 365日)
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
1	MP - 1	0.13 (0.13)				
2	MP - 2	0.12 (0.12)				
3	MP - 3	0.12 (0.12)				
4	MP - 4	0.12 (0.12)				
5	MP - 5	0.13 (0.13)				
6	MP - 6	0.12 (0.12)				
7	MP - 7	0.12 (0.12)				
8	MP - 8	0.12 (0.12)				
9	MP - 9	0.11 (0.11)				
10	柏崎市 椎谷	0.13 (0.13)				
11	刈羽村 滝谷	0.13 (0.13)				
12	柏崎市西山町坂田	0.13 (0.13)				
13	刈羽村 井岡	0.13 (0.13)				
14	柏崎市 曾地	0.14 (0.14)				
15	刈羽村 大沼	0.12 (0.12)				
16	柏崎市 与三	0.13 (0.13)				
17	柏崎市 上原	0.13 (0.13)				
18	柏崎市 松波	0.12 (0.12)				
	積算開始年月日	平成 21. 3. 18				
	積算終了年月日	~ 21. 6. 17				
	積算期間	91日間				

(注) 1 3か月積算線量の( )内の数値は、実測値であり、3か月積算線量は、小数第3位まで求めた実測値の91日換算値

2 年間積算線量の( )内の数値は、小数第3位まで求めた各四半期の実測値の和であり、年間積算線量は、その365日換算値

付表3 浮遊じんの月別全ベータ放射能測定結果

ア 6時間集じんの測定結果

(ア) 集じん終了直後の測定結果

(単位: Bq/m<sup>3</sup>)

測定地点	年 月	集じん回数 (回)	平均空気吸引量 (m <sup>3</sup> /回)	平均値	最高値	最低値
MP - 1	平成 21. 4	118	70.3	1.2	3.6	0.12
	5	120	70.1	1.2	3.4	0.20
	6	118	70.5	1.5	3.7	0.22
MP - 5	平成 21. 4	120	71.3	1.0	3.0	0.11
	5	121	71.2	1.1	3.2	0.14
	6	118	71.1	1.4	3.3	0.21
MP - 8	平成 21. 4	120	71.5	1.1	3.5	0.12
	5	121	71.2	1.2	3.6	0.17
	6	118	70.7	1.4	3.7	0.24

(注) 測定時間は、すべて10分間

## (イ) 集じん終了5時間後の測定結果

(単位: Bq/m<sup>3</sup>)

測定地点	年 月	集じん回数 (回)	平均 空気吸引量 (m <sup>3</sup> /回)	平均値	最高値	最低値
MP - 1	平成 21. 4	118	70.3	0.039	0.17	*
	5	120	70.1	0.041	0.17	0.00084
	6	118	70.5	0.045	0.13	0.00019
MP - 5	平成 21. 4	120	71.3	0.041	0.20	*
	5	121	71.2	0.050	0.18	0.00099
	6	118	71.1	0.050	0.15	0.0020
MP - 8	平成 21. 4	120	71.5	0.041	0.20	0.0013
	5	121	71.2	0.047	0.18	0.0014
	6	118	70.7	0.048	0.16	0.0024

(注) 1 測定時間は、すべて10分間

2 \*は検出下限値未満

付表4 環境試料の核種分析結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	人工放射性核種						自然放射性核種		放射化学分析		備考			
				Mn-54	Co-58	Co-60	I-131	Cs-134	Cs-137	Ce-144	Be-7	K-40	Sr-90		H-3		
浮遊じん	MP - 1	21. 4.30	Bq/m <sup>3</sup>	*	*	*	/	*	*	*	0.0053	/	/	/			
		5.31		*	*	*	/	*	*	*	0.0050	/	/	/			
		6.30		*	*	*	/	*	*	*	0.0044	/	/	/			
	MP - 5	21. 4.30		*	*	*	/	*	*	*	0.0050	/	/	/			
		5.31		*	*	*	/	*	*	*	0.0048	/	/	/			
		6.30		*	*	*	/	*	*	*	0.0042	/	/	/			

(注) 1 Be-7、K-40 は「参考値」  
 2 放射能濃度の有効数字は2桁  
 3 \*は検出下限値未滿

試料名	採取地点	採取年月日	単位	人工放射性核種						自然放射性核種		放射化学分析		備考		
				Mn-54	Co-58	Co-60	I-131	Cs-134	Cs-137	Ce-144	Be-7	K-40	Sr-90		H-3	
浮遊じん	MP - 8	21. 4.30	Bq/m <sup>3</sup>	*	*	*	/	*	*	*	0.0055	/	/	/		
		5.31		*	*	*	/	*	*	*	0.0053	/	/	/		
		6.30		*	*	*	/	*	*	*	0.0045	/	/	/		
陸水	刈羽村 刈羽	21. 4. 2	Bq/	*	*	*	/	*	*	*	*	0.074	/	0.64	pH( 6.98 )	
	柏崎市 荒浜	21. 4. 2		*	*	*	/	*	*	*	*	0.032	/	0.60	pH( 7.11 )	
土壌	陸土 (0~5cm)	MP - 2 付近	Bq/kg乾	*	*	*	/	*	4.6	*	6.7	360	/	/	地目:裸地、性状:砂質、色:褐色	
	MP - 8 付近	*		*	*	/	*	4.3	*	6.5	440	/	/	地目:裸地、性状:砂質、色:褐色		

- (注) 1 Be-7、K-40 は「参考値」  
 2 放射能濃度の有効数字は2桁  
 3 \*は検出下限値未満

試料名	採取地点	採取年月日	単位	人工放射性核種							自然放射性核種		放射化学分析		備考	
				Mn-54	Co-58	Co-60	I-131	Cs-134	Cs-137	Ce-144	Be-7	K-40	Sr-90	H-3		
農産物	米 (精米)	刈羽村 勝山	Bq/kg生													
		刈羽村 高町														
	キャベツ (葉茎)	刈羽村 勝山														
		刈羽村 高町														
	大根 (根部)	刈羽村 勝山														
		刈羽村 高町														
畜産物	牛乳 (原乳)	柏崎市東長島	21. 5.12	*	*	*	*	*	*	*	*	51	/	/	品種:赫スライ種、搾乳牛数:33頭	
		柏崎市 北条	21. 5.12	*	*	*	*	*	*	*	*	*	46	/	/	品種:赫スライ種、搾乳牛数:23頭
	指標生物	松葉 (2年葉)	発電所 北側	21. 5.14	*	*	*	/	*	0.044	*	33	65	/	/	品種:クロマツ
発電所 南側	21. 5.14		*	*	*	/	*	0.20	*	41	57	/	/	品種:クロマツ		

- (注) 1 Be-7、K-40 は「参考値」  
2 放射能濃度の有効数字は2桁  
3 \*は検出下限値未満

試料名	採取地点	採取年月日	単位	人工放射性核種							自然放射性核種		放射化学分析		備考	
				Mn-54	Co-58	Co-60	I-131	Cs-134	Cs-137	Ce-144	Be-7	K-40	Sr-90	H-3		
海水 (表層水)	放水口 (南)付近	21. 5.27	Bq/	*	*	*	/	*	0.0029	*	*	/	/	0.49	pH : 8.06、塩分量 : 33.1	
	放水口 (北)付近	21. 5.27		*	*	*	/	*	*	*	*	/	/	0.66	pH : 8.14、塩分量 : 33.2	
海底土 (表層土)	放水口 (南)付近	21. 5.27	Bq/kg乾	*	*	*	/	*	*	*	*	410	/	/	水深:約 12m、試料の状況:砂質	
	放水口 (北)付近	21. 5.27		*	*	*	/	*	*	*	11	410	/	/	水深:約 10m、試料の状況:砂質	
海産物	マダイ (可食部)	発電所 前面海域	21. 6.24	Bq/kg生	*	*	*	/	*	0.11	*	*	150	/	/	発電所沖合 : 約 4 k m
	ヒラメ (可食部)	発電所 前面海域	21. 5.29		*	*	*	/	*	0.11	*	*	130	/	/	発電所沖合 : 約 4 k m
	サザエ (可食部)	柏崎市椎谷岬 (観音岬)														
	ワカメ (葉 茎)	放水口 (南)付近	21. 5.26		*	*	*	*	*	*	*	*	290	/	/	
		放水口 (北)付近														

- (注) 1 Be-7、K-40 は「参考値」  
 2 放射能濃度の有効数字は 2 桁  
 3 \* は検出下限値未満

試料名	採取地点	採取年月日	単位	人工放射性核種							自然放射性核種		放射化学分析		備考			
				Mn-54	Co-58	Co-60	I-131	Cs-134	Cs-137	Ce-144	Be-7	K-40	Sr-90	H-3				
指標生物	ホンダワラ類 (葉 茎)	放水口 (南)付近	21. 5.26	Bq/kg生	*	*	*	*	*	*	*	6.4	360	/	/	品種：イソモク		
		放水口 (北)付近	21. 5.26		*	*	*	*	*	*	*	3.4	400	/	/	品種：イソモク		

- (注) 1 Be-7、K-40 は「参考値」  
2 放射能濃度の有効数字は2桁  
3 \*は検出下限値未満

付表5 海水放射能モニタの月別測定結果

(単位：cpm)

調査地点	年 月	測定時間 (時間)	平均値	最低値	最高値
放水口(南) 1号機放水口	21. 4	720	459	411	3,150
	5	744	449	407	7,087
	6	719	453	402	9,606
放水口(南) 2号機放水口	21. 4	720	462	414	1,087
	5	744	443	403	667
	6	719	434	393	2,195
放水口(南) 3号機放水口	21. 4	720	451	407	1,034
	5	744	436	399	832
	6	719	432	386	2,621

(単位：cpm)

調査地点	年 月	測定時間 (時間)	平均値	最低値	最高値
放水口(南) 4号機放水口	21. 4	720	446	405	1,313
	5	744	434	397	1,277
	6	719	429	389	2,221
放水口(北) 5号機放水口	21. 4	720	442	395	1,317
	5	744	434	392	1,487
	6	719	416	377	2,704
放水口(北) 6号機放水口	21. 4	720	422	382	680
	5	744	415	378	611
	6	719	401	366	1,395

( 単位 : cpm )

調査地点	年 月	測定時間 (時間)	平均 値	最低 値	最高 値
放水口(北) 7号機放水口	21. 4	720	436	393	871
	5	744	426	383	882
	6	719	412	377	901